

## 図書館員の四季

### 豪華客船の旅はいかが？

市立砺波病院 中 裕子

フツーのリーマンと結婚、数度の転勤はあったものの、パートで働きながらつましく生きていけるはずだったのに……夫の悩んだ挙句の脱サラ、家業を継ぐぞ宣言！まったく思いもかけぬ想定外の事態となりました。

家業は港湾事業、海運系のすきま産業で、港と栄枯盛衰を共にする極端な地域密着型。富山の小規模港が北前船やら戦争特需で賑わったのは、もうはるかに遠い大昔。今は中間製品の製造工場も他県に集約したり海外に移転したりで、先々不安ばかり。なんだかやばい……されば我が家家の家計のため、ここでは非観光立国の流れに乗りたいものです。

皆さん、豪華客船での優雅な船旅はいかがですか？停泊場所での観光のみならず、豪華ディナーに数々のショー、映画にショッピング、すっかり上流気分を味わえますよ。もちろん、ゆっくり寛げる図書室も完備です（写真は飛鳥Ⅱ内の図書室）。たまには海から富山湾にお立ち寄りくださいませ。

働き方改革の先端を走る副業人生とは（司書と家業どちらが副業かはさておき）、楽隱居が夢だった怠け者の私にはまさに奇想天外な展開となっていました。やるしかない？！



なか ひろこ

### うちなあぐち

市立長浜病院 岸田 智江

私は沖縄出身です。皆さんに沖縄の方言（うちなあぐち）をご紹介いたします。

「いちゃりばちょうでえ～」意味：【出逢ったら皆兄弟だから仲良く付き合おう】面倒見が大変よく、なぜこんなにも親切にするのだろうと思うくらい沖縄の人は優しいです。この言葉が気質の根本にあるからだと思います。

「ぬちぐすい」意味：【いのちの薬】病院や薬局でもらう薬とは違います。「命の薬」とは、例えば母親の愛情や、美味しい料理、人の優しさなど、心が癒やされたりすることに対して「ぬちぐすい」といいます。私の「ぬちぐすい」は、娘の笑顔です。

「なんくるないさあ」意味：【なんとかなるさ】失敗に気がついた時などに「まあ、いいさ何とかなる」とお気楽的に受け流す意味で使用していると思われがちですが、失敗などを気に病むことよりも前向きに事を運びましょう。という意味があるのです。

滋賀の湖北弁を使うようになり、うちなあぐちを忘れがちです。それでも「うちなあぐち」を耳にすると何ともいえない郷愁を感じます。離れてみてこそ感じるありがたみでしょうか。

最後に「お読みいただき、にふえ～で～びる。ぐぶり～さびら」（ありがとうございました。さようなら）



きしだ ともえ